

OpenFlow 入門

カスタマーサポートを例に

高宮安仁 @yasuhito

「リモコンの温度表示が なぜかずっと点滅してるんです」

サポートセンター 青井さん 友太郎君 マニュアル

- 1.お客さんから不具合を聞く
- 2.不具合の内容に応じて、 担当の技術サポートにつなぐ

対応マニュアル

問い合わせ内容	対応方法	問い合わせ件数
リモコンの不調	周辺機器担当の技術サポートに転送	8件
エアコン本体の不調	エアコン担当の技術サポートに転送	6 件
室外機の不調	周辺機器担当の技術サポートに転送	4 件
いたずら電話	電話を切る	2 件

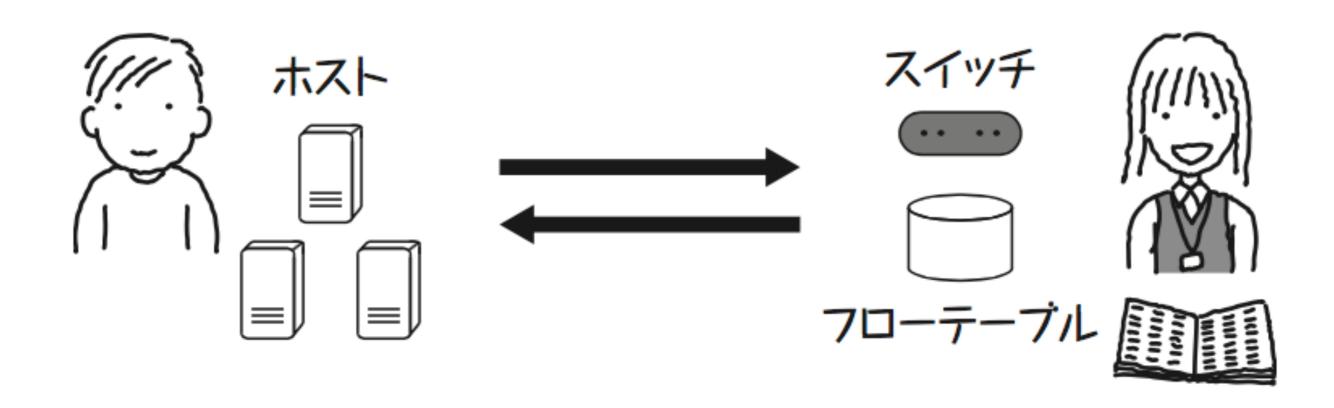
対応マニュアル

問い合わせ内容	対応方法	問い合わせ件数
リモコンの不調	周辺機器担当の技術サポートに転送	9 件
エアコン本体の不調	エアコン担当の技術サポートに転送	6 件
室外機の不調	周辺機器担当の技術サポートに転送	4 件
いたずら電話	電話を切る	2 件

マニュアル更新

- 「どんな故障が多いか」を上司に フィードバック
- •状況が分かれば上司が指示を出せる:
 - ・リモコンの改良
 - •周辺機器サポートの増強

OpenFlowでは



- 1.パケットのヘッダを見る
- 2.フローテーブル内のルールによって 処理を決める

ルール=フローエントリ

パケットの条件

処理方法

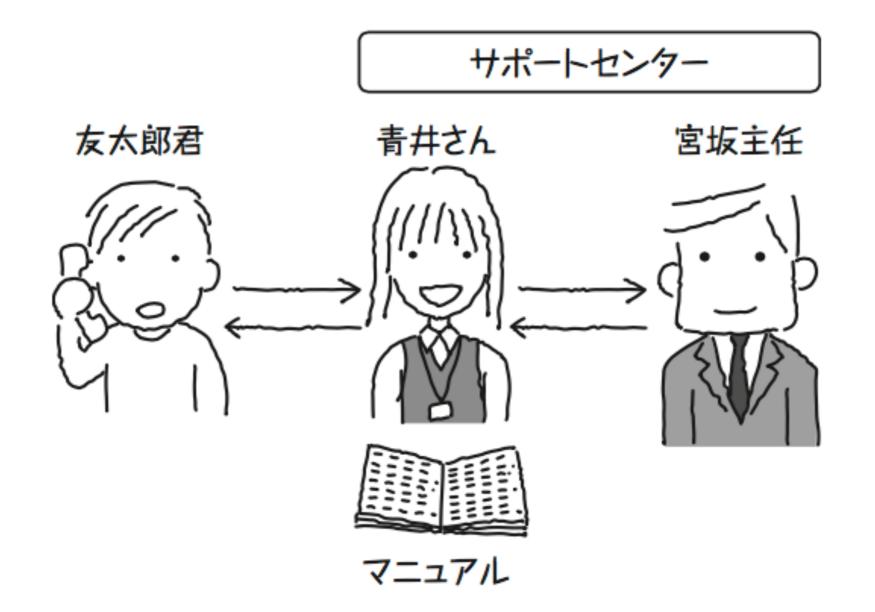
処理量

マッチフィールド	アクション	カウンタ
送信元 IP アドレス = 192.168.1.0	ポート8番に転送	80 パケット
VLAN ID = 10	ポート 10 番に転送	64 パケット
送信元 MAC アドレス = 00:50:56:c0:00:08	VLAN ID = 2 を付けてポート 8 番に転送	24 パケット
送信元 IP アドレス = 203.0.113.0/16	パケットを破棄	10 パケット

「今度はエアコンの排水ホースがすぐ詰まっちゃうんです」

マニュアル

- 1.マニュアルに載ってない新しい不具合
- 2.「しばらくお待ちください」

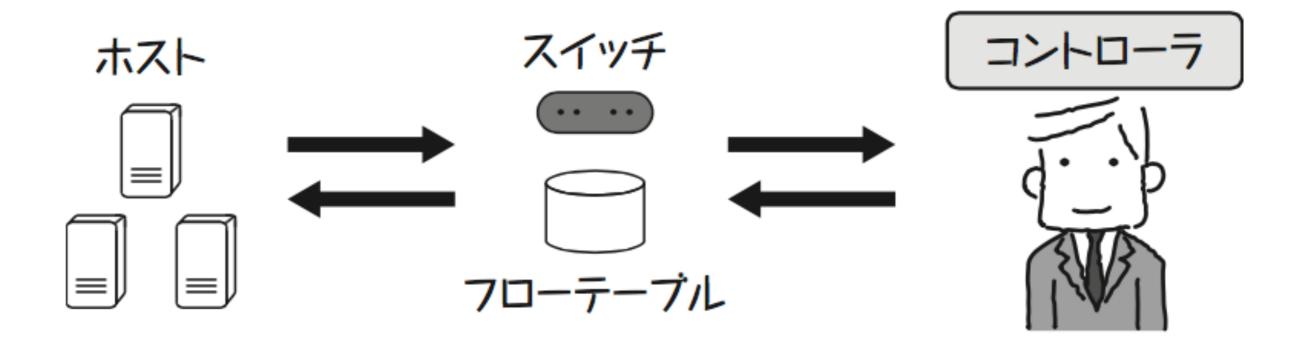


- 1.上司に聞く
- 2.上司が指示を出す
- 3.マニュアルに指示を追記

マニュアルへの追記

問い合わせ内容	対応方法	問い合わせ件数
リモコンの不調	周辺機器担当の技術サポートに転送	9件
エアコン本体の不調	エアコン担当の技術サポートに転送	6 件
室外機の不調	周辺機器担当の技術サポートに転送	4 件
いたずら電話	電話を切る	2 件
排水ホースの不調	消耗品担当の技術サポートに転送	1 件

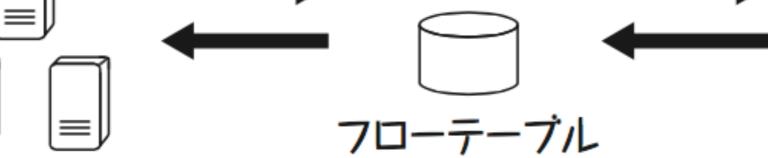
OpenFlowでは



- 1.コントローラに問い合わせ
- 2.コントローラはパケットの中身を見る
- 3.ルールをフローテーブルに追記&パケットを処理

速い (ハードウェア) (ソフトウェア





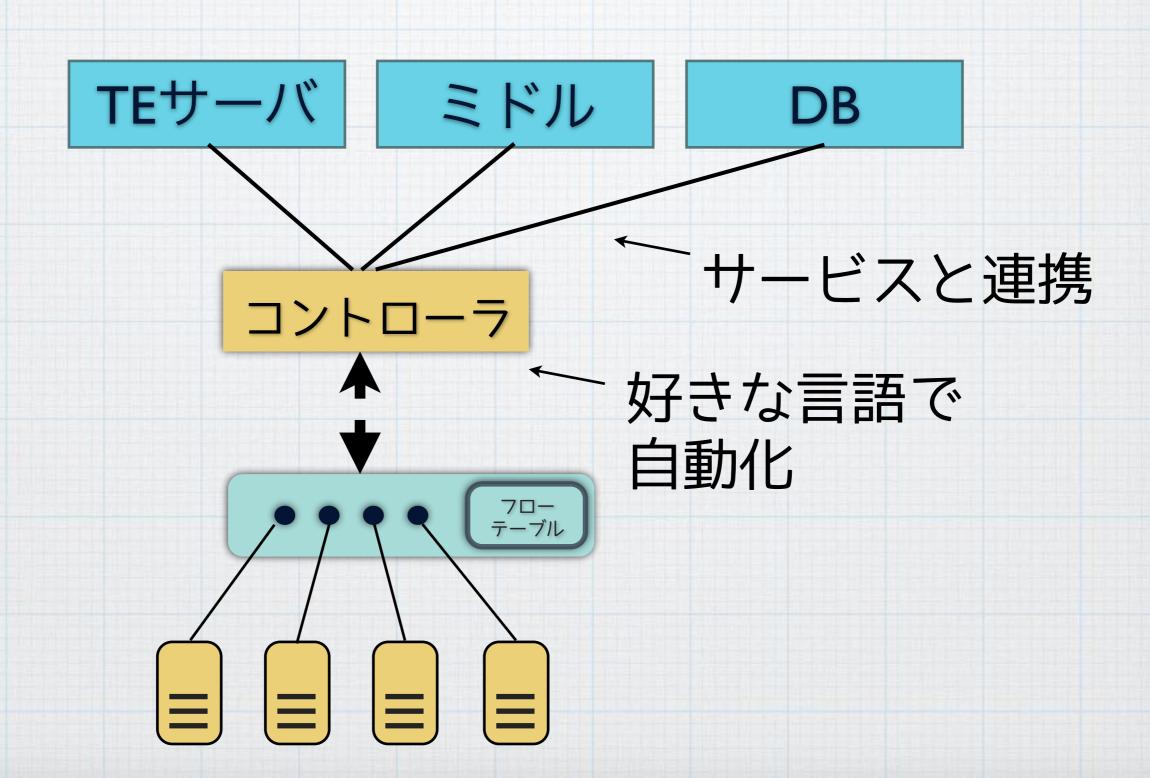


- •OpenFlowでは上司(コントローラ)を実装
- •ヘボい上司だと遅い・正しく動かない
- ・あらかじめ指示(ルール)をフローテーブルに 入れておければ速い

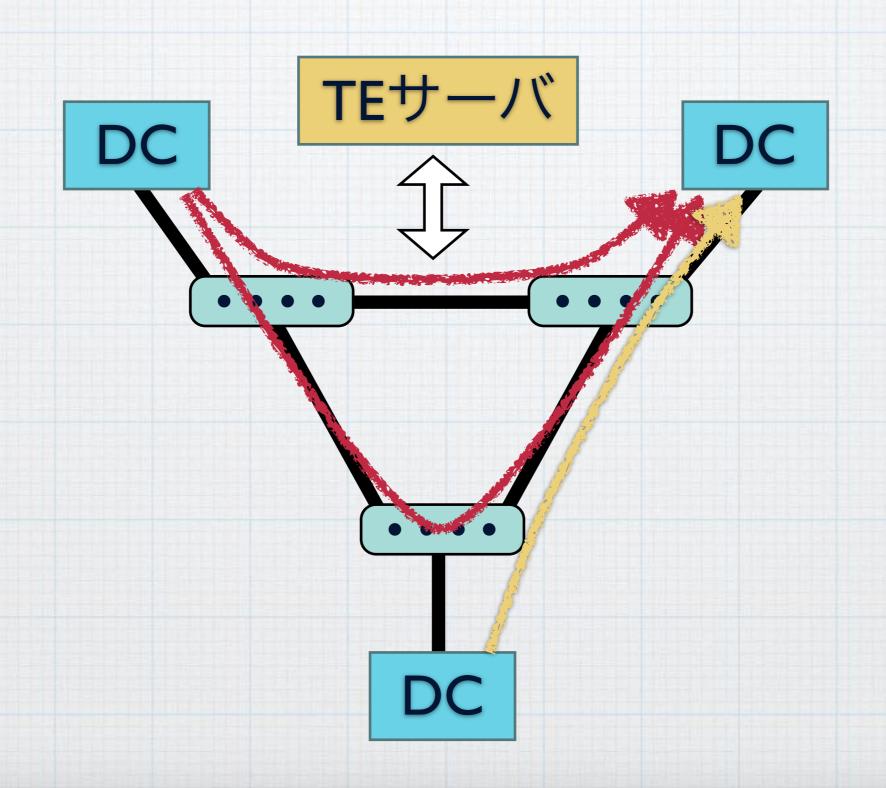
復習:OpenFlowのうれしさ

- システム連携と自動化
- トラフィックの集中制御
- ソフトウェア開発手法の適用
- アップグレードの選択肢が増える

システム連携と自動化



トラフィックの集中制御



ソフトウェア手法の応用

- ネットワークを段階的に反復構築 (アジャイル)
- ネットワークのテスト (各種テスト、テストドリブン)
- バージョン管理や巻き戻し (git などのバージョン管理ツール)

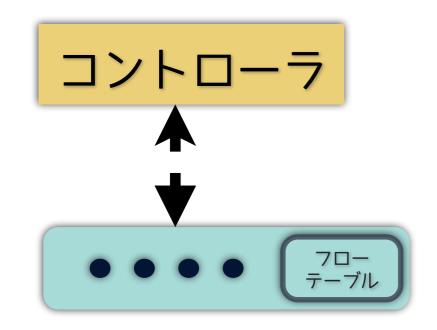
ポート数を増やす

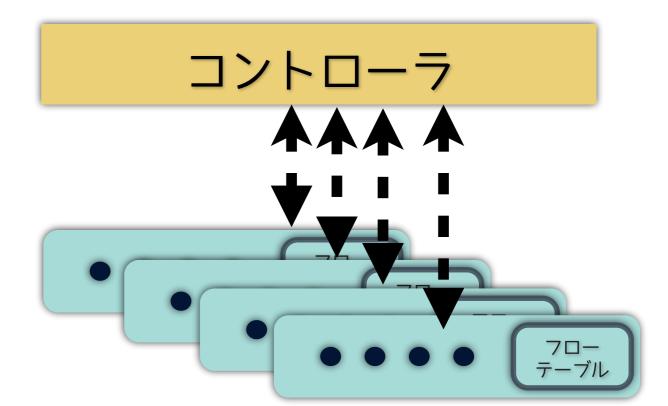
200000円~

1000000円~











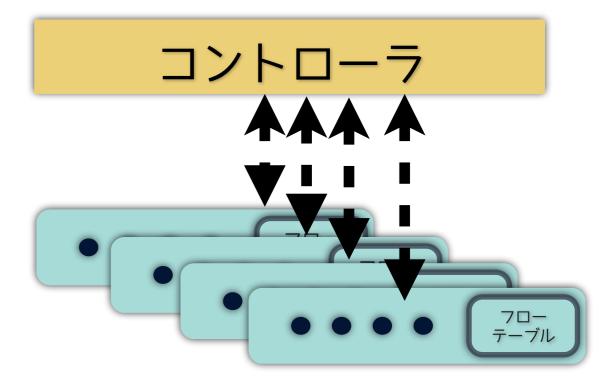


http://r.gnavi.co.jp/g045632/menu9/

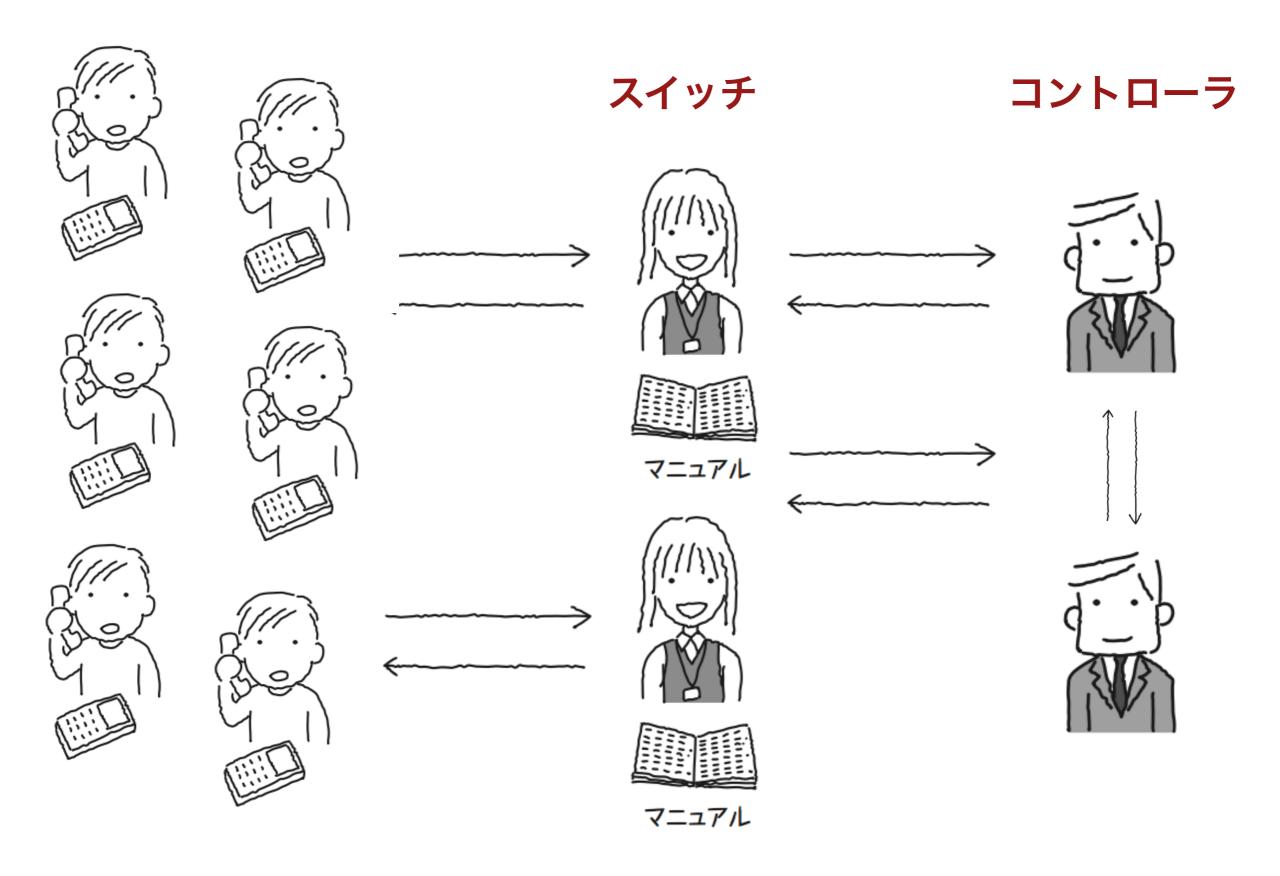
VS



http://www.sk-aloha.jp/a/2016/08/post-1838.html



ホスト



まとめ:OpenFlowの特徴

- ソウトウェアなので自由度・柔軟性が高い
 - 自動化・サービス連携・集中制御 etc.
- コントローラの実装は大変
 - •×高価な専用機と同等の機能
 - 「専用機には不得手なこと」を狙おう